



御衣黄

ギョイコウ

文責：教頭

～2023年が始まりました！～

新年 明けまして おめでとうございます。今年度から2期制となり、例年のように「第3学期始業式」という行事は行いませんでしたが、朝会で校長先生からお話をいただきました。

【いつもの年より少しだけ長い17日間の冬休み、楽しく過ごすことができましたか。今年はいさぎ年。うさぎ年はびよんびよん跳ねる様子から飛躍の年といわれています。

「飛躍」というのは、めざましく活躍すること、短い時間で急激に進んでいくことから、「大きく成長する」という意味もある言葉です。

また、うさぎは耳が長いのも特徴です。みなさんも先生や友達の話をよく聞いて、YKSのK「かしこい子ども」になれるように、大きく飛躍できるように、しっかり頑張りましょう。

校長先生は今年、「毎月新しい本を2冊読むこと」「体を鍛えること」の2つの目当てを立てました。YKSのK(かしこく)とS(すこやか)を頑張ろうと思います。皆さんも自分が立てた目当てをしっかりと実行しながら2学期後半52日間を過ごし、次の学年への進級に向けて、頑張りましょう。6年生の皆さんは、今日を含めて残り48日間の学校生活となります。卒業そして中学校への進学に向けて、しっかり頑張ってください。】



冬休み明けではありましたが、どの子供も落ち着いた態度で、集中して校長先生の話聞くことができました。子供たちの様子から、初日のスタートはしっかりと学校モードに切り替わっていたことが分かります。

1時間目に各教室を回ってみると、1年生は国語、2年生は算数と授業を行っていました。1年生は、音読で、リレー読みをしていました。「前よりすらすら読めるようになったね。」と担任の先生から褒められていました。

2年生は、1000より大きい数を勉強していました。お年玉をもらったこの時期に、生活経験と絡ませながらイメージさせるとよい学習内容だと感じました。3年生は、冬休みの出来事スピーチを行っていました。輪になって、一人一人楽しそうに話していました。4年生は係を決め、決まった係毎に集まって、係の仕事内容を確認しながら、ポスターを作成していました。5年生は、新年の目標をYKSに当てはめながら考えていました。決めた目標をタブレットにまとめ、担任に提出していました。6年生は、新年の目標を漢字一文字で筆で書き表した作品を掲示して、目標の確認を行っていました。「進」や「新」という文字が多く、中学校への進学に向けた新たな思いを感じました。



令和4年度も残すところ3か月。今年度の学習を計画的に行い、子供たちの苦手な学習の学び直しもしっかりと行い、次の学年へと進級させたいと考えております。子供たちにとって、一日一日が充実した毎日になるよう、私たち職員も子供一人一人を大切にしながら、精一杯かかわっていきたいと思います。ご家族の皆様方には、2023年も本校の教育活動に際しまして、ご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

